

信州大学医学部保健学科理学療法学専攻に  
在籍された学生の皆様へ  
当専攻における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年6月4日

**「臨床実習の形態の違いによる理学療法学生の実習経験内容の比較」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4358
研究課題名	臨床実習の形態の違いによる理学療法学生の実習経験内容の比較
所属(診療科等)	医学部保健学科理学療法学専攻
研究責任者(職名)	杉本 穂高(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年6月30日
研究の意義、目的	クリニカルクラークシップによる臨床実習で得られる学生の経験の量、質が明らかになり、クリニカルクラークシップによる臨床実習の有用性が明らかになることが期待されます。
対象となる患者さん	2018年4月1日から2018年9月30日の期間に当専攻の臨床実習I・II・IIIを受講された方
利用する診療記録／検体	実習後に行ったアンケート調査の項目
研究方法	過去のアンケート調査の結果を収集し、実習形態の違いにおける実習で得られる経験量の差について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 杉本 穂高・助教 電話: 0263-37-2413

**アンケート調査の結果を研究、調査、集計しますので、新たなアンケート調査の必要はありません。**

**当校外へ学生を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、学生を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分のアンケート調査等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。